



2



1

「地域の自立が地域力を高める」と題して講演を行った藤原さんは、地域の課題を解決し地域力を高めるためには「コミュニティビジネス※」を活用することが重要であると力説されました。

コミュニティビジネスを進めていくためのポイントは、団塊の世代の方々が豊富な知識や経験を活かして、地域のリーダーになること。そして、地域のマイナス要素(課題)をプラスに変化させる方法を、リーダーが中心となり地域住民みんなで考えること。最後に、その解決方法の中に利益を生む要素を加え、持続可能な活動にすることが重要であると説明されました。

# 地域づくり活動団体 ステツプアップ研修会

## 地域づくり活動団体の持続可能な活動のために

2月22日(火)に、役場大会議室で地域づくり活動団体ステツプアップ研修会を開催しました。この研修会は、団体のレベルアップを図ることを目的に毎年開催しているもので、本年度はNPO法人「えふネット福岡」専務理事兼事務局長の藤原典明(たかはら 典明)さんを講師に招きました。

「地域の自立が地域力を高める」と題して講演を行った藤原さんは、地域の課題を解決し地域力を高めるためには「コミュニティビジネス※」を活用することが重要であると力説されました。

※コミュニティビジネス  
地域が抱える課題を、ビジネス的手法を用いて解決すること。



3

- 1 研修会に集まった活動団体の皆さん
- 2 講師の藤原さん
- 3 活動について質問する友枝新聞発行し隊、常慶忠一さん



## 西友枝ニコニコ会 職人技を活かした地域づくり



1 西友枝ニコニコ会の皆さん  
2 代表の藤本正吾さん  
3 「ヨイショ」の掛け声と共に完成するしめ縄

12月8日(水)に、代表の藤本正吾さんの自宅倉庫を訪れると、しめ縄づくりの真最中でした。藁を継ぎ足しながらどんどん太くなっていったしめ縄。その技術は正に職人技で、太さの微妙な調節は永年作り続けている勘によるものでした。完成したしめ縄は、昨年を上回る太さで、会員の皆さんが大平樂の賑わいを強く願う証そのものだと感じました。

完成したしめ縄は、12月16日(木)に小雪が舞う中、大平樂に運ばれました。重さ約200キロの巨大しめ縄がユニックにより吊り上げられ、設置した柱に取り付けられました。左右の間

隔はセンチ単位で調整するこだわりようで、見事に飾られたしめ縄を見た会員の皆さんは、満面の笑みを浮かべていました。

西友枝ニコニコ会の皆さんは、自分たちの持っている技術を地域づくりに活かしています。これは、地域の活性化のためにも重要なことです。

西友枝ニコニコ会の皆さんは、自分たちの持っている技術を地域づくりに活かしています。これは、地域の活性化のためにも重要なことです。



4 5 ユニックを使用し、慎重に作業をすすめます

## Diary Report

### 地域づくり活動取材日記



地域づくり活動を通して、広報担当の目から見た活動の様子や思った事、感じた事などを皆さんにお届けします。

## KOGE



西友枝ニコニコ会の皆さんは、自分たちの持っている技術を地域づくりに活かしています。団体の特技を活かした活動は、これからの地域づくり活動においても重要なことであると実感しました。